

Affiliated with the International Association
THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HACHIOUJI
Chartered October 30, 1994



〒 194-0211
東京都阿田市相原 1857
長谷川 あや子 TEL : 042-771-6962
FAX: 042-771-6962
E-mail : ayako.h3@nifty.com

2015 年 10月

第244号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会 長 長谷川 あや子
副会長 中塚 辰生 望月 隆珉
書 記 山本 英次
会 計 小口 多津子
林外会長 大久保 重子
担当主事 鳩山 徹郎
ブリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 清
直前会長 久保田 貞視

国際会長主題 Wichian Boornmapajorn(タイ) 「信念のあるミッション」
スローガン: "Count Your Blessing" 「恵みを数えよう」
アジア地域会長主題 Edward K. W. Ong (シンガポール) 「愛をもって奉仕をしよう」
スローガン: "Let it Begin with Me" 「まず自分から始めよう」
東日本区理事主題 渡辺 隆 (甲府): 「原点に立って、未来へステップ」
"Stand at the origin and take a step for the future"
あずさ部部長主題 標 克明 (甲府) 「ワイズメンとして一歩前進」
クラブ会長主題 長谷川あや子 (八王子) 「若い人の成長を願い、ともに歩む」

10月例会プログラム

「あずさ部部長公式訪問」

担当A班: 中塚、長谷川、仲田、山本、小口、鳩山

日時: 10月10日(土曜日) 18:00~20:00

場所: 北野事務所 2F 大会議室

受付: 井上なるみ (3年) 佐藤千紘 (1年) 宮本雛里 (1年)

司会: 佐藤克彦 (2年)

開会点鐘 長谷川会長

ワイズソングワイズの信条 一同

ゲスト・ビジター紹介 長谷川会長

あずさ部部長挨拶 標 克明部長 (甲府クラブ)

聖書朗読・食前の感謝 渋谷唯子 (3年)

会食

卓話: 「タイスタディーツアー活動報告」原田未央 (2年)

スマイル 牧野充幸 (2年)

報告・連絡事項 会長・各担当

YMCA報告

スマイル金額報告

ハッピーバースデー 長谷川会長

閉会点鐘 長谷川会長

巻頭言

八王子クラブ9月例会に出席して

東京武蔵野多摩クラブ 宮内 友弥

貴クラブ9月例会にお招きいただきありがとうございます。久しぶりに出席させていただきモンゴルYMCA とウランバートルクラブ設立についてお話しする機会を設けていただき、漸く東京武蔵野多摩クラブの長男である貴クラブに次男の誕生を正式に報告できたこととホッとしています。

新クラブ概要

正式名称 Y Service Club of Ulaanbaatar

所属 Hong Kong District, South East Asia Region

メンバー数 18名

会長名 Mr. Javkhlantugs Ganbaatar

(モンゴルYMCA 理事長兼務)

先月の例会ポイント (9月)		BF ポイント	
在籍	19名	切手 (国内・海外)	150g
メン	13名	累計	723g
メイキャップ	2名	現金	0円
出席率	79%	累計	0円
メネット	3名	スマイル	7,771円
ゲスト	1名	累計	175,758円
ビジター	1名		
ひつじぐも	2名	オークション	0円
		累計	73,450円

(聖 句)

「主はモーセに仰せになった。イスラエルの人々に告げなさい。第七の月の一日は安息の日として守り、角笛を吹き鳴らして記念し、聖なる集会の日としなさい。」

(レビ記 23 章 23 節~24 節)

◇ 親クラブに至るまでの経緯

YMCA アジア太平洋同盟(APAY)山田総主事(TST Clubの会長でもある)の日本に於けるホームクラブである当クラブと現在山田さんが香港で所属しているTST Clubは2010年横浜ICにてIBCを締結、今回APAYのサポートのもと新たにモンゴルYMCAが設立されたのを機にTST Clubがスポンサークラブになり香港部が新クラブを立ち上げる事になった。当クラブは、TST Clubから打診を受けIBCとしてどう協力して行くか模索していたが、最終的にTST ClubとCo-sponsor(共同親クラブ)として名乗りを上げました。

チャーターナイトは2014年9月21日に行われ、前日の20日には、モンゴルYMCAのユースリーダーとの懇談会が設けられ参加した20余名のリーダーのYMCAに寄せる熱い思いを語ってもらった。彼らはそれぞれユース活動を通じてモンゴルで今社会問題化しているアルコール依存症、マンホールチルドレン、モラルの向上などについて熱く語る姿に感動。

間も無く1周年を迎えますが、スタートにあたり親クラブとして1年目の支援目標として次の3件を掲げ実施しました。

1. 京都のAYCにモンゴルのユースリーダー1~2名を招聘。
TST ClubとジョイントでモンゴルYMCAユースメンバーのMungunbat君を東京武蔵野多摩クラブ推薦枠で招聘することができました。
2. 新クラブ応援訪問ツアーの実施。
6月24日~6月28日(4泊5日)の間、参加者15名で実施。6月25日にはウランバートルから車で約1時間のアルグンテ区にあるモンゴルYMCA Ger CampにてCampの開所式に参加し、その後会長他クラブメンバーと食事しながら満天の星空の下で歓談。東京武蔵野多摩クラブおよび参加者一同よりGer Camp Project 支援金及びお祝い金を贈呈、当日はファーストゲストとしてGerに宿泊しました。
3. 新クラブが落ち着く1年後を目処にTST Clubと共にトライアングルIBCの締結。

現在タイミングを模索中です。

モンゴルYMCA、ワイズクラブ共にまだ軌道に乗るまで様々な試練が予想されます。安定して落ち着くまで物心両面での更なる支援が必要で親クラブとしての責任を果たしていきたいと思っています。



第28回YVLFに参加して

小口多津子

9月11日(金)から13日(日)までYMCA山中湖センターで、ユースボランティアリーダーズ・フォーラムが開かれました。YMCA各ブランチからのボランティアリーダー達の参加費を一人3000円に抑えて宿泊費・交通費、食費の大半を各ワイズメンクラブからの支援で実施している区のユース事業の大きなプログラムです。

今年は東京YMCA南センターが主管となってプログラムの進行を担って下さいました。参加リーダーは34名、北は札幌、仙台から戸塚、横浜までの各センターから選ばれたの参加、西東京センターからも2名参加。そしてスタッフは3名、講師は篠田秀樹氏、カウンセラーは6名、そして3日間の参加ワイズメンは延べ、34名でした。

私は今回で3回目の参加でしたが、毎年、新しい発見や違った感動でフォーラムを体験してきました。今年の新たな感動は、リーダー達の発表を聞いてこの若さで足が地に着いたと思える発言でした。

高校を卒業して大学生なり社会人になって2~3年たった若者、まず自分のことを一番に優先したい年齢でありながら、障がい児支援、キャンプ、野外活動で子供たちの成長に関わることへの難しさとの試行錯誤で過ごしている姿が、発表の言葉の端々に伺われました。

活動し、評価され、自分が成長するという流れの中で、いつも気にかけることは子供たちを笑顔にさせることと、自分らしさを見失わないことを述べていました。

2日目のキャンプファイアーは、主管、南センターのスタッフ山梨雄一さんの音頭で沢山のキャンプソングを歌って、ワイズも共に抱腹絶倒のゲームに笑い転げました。

この経験の若いリーダー達にはまずYMCAのことを理解して欲しいという思いがあって、ワイズはこのフォーラムでのグループ協議には口出しはしません。

何故なのか、グループ討論にワイズが加わることで、若いリーダー達の熱気の意気込みの流れが崩れ、彼らが大人の意見に対して上の人を見る視線が変わってしまうという恐れも出てくるのではという思いです。最後まで講師が一貫して付き添い、折々に言葉を発してきたこと、そのことでは判断力をぶれさせない貴重な3日間でありました。

唯一、ワイズメンの側からは、今年も東京クラブの佐藤茂美さんが日曜日礼拝の時間に素晴らしい奨励をされたことでした。「舟に乗る」という表題でローマの信徒への手紙8章からでした。(写真は朝の奨励の佐藤茂美さん)



第13回富士山例会に参加して

久保田 貞視

9月26～27日、富士五湖クラブ・東京サンライズクラブによる富士山例会が富士山5合目佐藤小屋で開催されました。高尾山登山組にひつじぐも佐藤克彦君も参加しての有意義な例会でした。恒例となった吉田口登山道登山、キノコ狩りでの大きな松茸採取、例会での1330回富士山頂踏破の佐々木茂良氏の卓話「私はなぜ毎日富士山に登るのか」同時代人として感銘深いものがありました。

佐藤 克彦

一合目からの登山や例会、佐々木さんの卓話、佐藤小屋での宿泊、星空の下でのBBQ、5合目から船津バス登山道の下山など私にとって初めての体験がたくさんありました。又、他のワイズメンズクラブの皆様と会うのも初めてでしたので、色々な人がいらっしやるのだと驚くのと同時に刺激を受けました。

金内 芙美子

吉田口登山道歩きは今回で2回目、前回は秋晴れ、今回は霧雨の舞う山水の世界を思わせる雰囲気を感じながらの登山になりました。登山道わきに健気に咲く青紫色のトリカブトや倒木を覆う苔の美しさが心に残りました。いつの日にかこんな雰囲気の墨絵が描ければいいな～と思っています。

長谷川 隆

秋の夜、雲間に隠れがちの月を仰ぎながら、富士山中で豪快に薪を燃やし鉄板焼きパーティを楽しむとは、なんと豪勢な！コケモモ酒で乾杯、ビールもワインも日本酒もわが体内でカクテルにして、炎に照らされながら思い思いのスピーチ、歌、詩吟、そして語らいに酔いしれました。

岡垣 修武

今回で3度目の富士山例会に高尾山グループの一員として参加。5合目までの雨中登山、佐藤小屋でのBBQ、翌朝の早朝登山、旧バス登山道の散策、下山時の温泉入浴と、富士山駅出発から同駅到着まで富士五湖クラブの細密にわたるご配慮はいつもの事ながら筆舌に尽くし難い。雨中登山の疲労感の自覚、痛飲の反省、自己管理の重要性、暖かいご配慮への感謝の気持ちを再認識させてくれる参加でした。

(参加者：久保田・久保田メネ・長谷川あ・佐藤・金内・岡垣・木村・舟山・長谷川隆)



高尾の森わくわくビレッジ報告

わくわくビレッジ ワイズガーデン作り

茂木 稔

今年の9月より、八王子ワイズメンズクラブが高尾の森わくわくビレッジの花壇作りに協力する事になり、9月22日(祝)に最初の作業を実施しました。これは同所の館長である佐藤信也さんからの提案により、ワイズが先ず試験的に1年間花作りをやってみましょうとのことになったのです。

同日は快晴で湿度の低い作業日和でした。10:45には作業予定の11人、ワイズ7名、中大学生3名と所長の佐藤さんの丁度良い人数です。11時から作業開始となり、4つ目鋏、代掻き鋏、草刈鎌、ハンドスコップと、とりどりの道具を手にして、約8坪の広さの花壇にする土地を掘り返します。その全部雑草に覆われた土地にはドクダミがはびこっており、この根を全部取らないといけない花壇の大敵なのです。白い根は地中深く、地下20センチ位に横に広がっており、全員で取りますが実に大変な作業でした。

1時間みっちり働いて腰も少し痛くなり出した頃、昼となり館内の食堂で昼食です。ゆっくりと1時間をついやし13:15よりまた仕事に掛かりました。

今度はその土地を整地してから、水仙の球根の植え付けを女性が中心で行いました。日本水仙と西洋水仙を、各120球近くスコップで15センチほど程の深さに植えつけました。そして花壇の真ん中に円形に春3月の半ば頃に咲く菜の花の種を播きました。但し種が上手く発芽するかは保障はありませんので、一寸心配も残ります。でも、皆で整備した花壇は実に立派に出来上がりました。15:15に作業を終えて、お互いに「ご苦労さまでした」と挨拶して解散となりました。

私と、中塚さん、中大の佐藤さんと須郷さんは同館の好意でお風呂に一番早く入れさせて貰い、明るいうちの4人だけの風呂は本当に心地よいものでした。風呂から出て食堂で飲んだジョッキのビールの旨かったこと！仕事のあとのビールは最高でした。

参加者：久保田・中塚・並木・長谷川・福田・多河・茂木
中大：佐藤克彦・牧野充幸・須郷利貴 ビレッジ：佐藤信也



YMCA 西東京便り

鳩山 徹郎

日に日に秋の訪れを感じるようになり、朝晩、だいぶ冷え込むようになりました。過ごしやすく、ハイキングや登山なども気持ち良い季節、また食べ物がおいしい季節です。秋の夜長をお楽しみ下さい。

さて、秋はイベントシーズン。皆様の周りでも様々なイベントがあり、お忙しい日々をお過ごしかと思えます。西東京コミュニティセンターでも様々なイベントをご用意しております。日常にお越しいただくのは難しいかもしれませんが、ぜひこの機会に当センターがあります国立へ足を運んでいただければ嬉しいです。

特にお知らせしたいイベントを二つ、ご紹介いたします。一つは、「リーダー感謝会」(10/14)です。夏季のプログラムにて活躍したボランティアリーダーたちを労うべく、八王子ワイズメンズクラブと武蔵野・多摩ワイズメンズクラブの共催にて実施いただくイベントです。リーダーたちからの夏のキャンプの報告をお聞きいただく中で、YMCAの活動をご理解いただける機会となるかと思えます。当日は、ユースボランティアリーダーズフォーラムに参加したリーダーの報告もごさいますので、併せてお聞きいただき、リーダーたちに励ましをいただきたいと思っています。二つ目は「西東京センター会員の集い」(11/3)です。今年で三回目の開催となりますが、年々少しずつ参加いただく会員の方が増えており、嬉しく思っております。会の中では、野外活動や定例活動、会員活動などについてご報告させていただきます、より西東京センターを身近に感じていただけるのではと期待しています。今年は高橋伸氏(国際基督教大学教授)にお越しいただき、「健康と楽しさの力」と題して卓話をいただきます。併せてご期待をいただければと思います。

この二つのイベントを特にお勧めさせていただいておりますのは、現在の西東京センターをぜひ多くの方に知っていただきたいと願うからです。知っていただいた上で、そのYMCAらしい、地域に根ざした力強い諸活動を応援いただきたいと願うからです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

中大・学Y便り

タイスタディーツアーに参加して

1年 宮本雛里

9月4日から8日の5日間、私たちはパヤオセンターを訪問しました。

パヤオセンターに着いてから、センターの子どもたちとの初対面。子どもたちはタイの伝統料理とともに私たちを歓迎してくれました。子どもたちがタイに来て不安な私たちを巻き込んで遊びに誘ってくれたのでセンターに滞在した5日間、充実した時間を過ごせました。

人身売買の勉強会では、リターニーの話聞く貴重な機会を設けていただきました。リターニーの話の中には、人身売買が行われていた場所として「日本」というワードが出てきました。普段、日本で聞くニュースや世界情勢の中にも人身売買についての内容がありましたが、正直、自分の生まれ育った国が人身売買に関わっているというのが信じられませんでした。同時に、今まで日本が関わっていることだと知らないままに自分には関係ないと思い込んでいたことに恥ずかしさをも覚えました。自分が知らなかった事実を知ることができた勉強会になりました。

後日、「足るを知る経済」を実践している村を訪問し、持続可能な農業、有機農業、複合農業のしくみを見せていただきました。この村では、燃料を自分でつくり出し、その燃料を利用して生活しています。パヤオセンターでは、「足るを知る経済」の経済と精神的な豊かさを人々に与えるという概念のもと、人々が職に就けるようにサポートをしています。この村の人々は笑顔が印象的でした。「足るを知る経済」の概念のように精神的な豊かさを実感していました。

パヤオセンターについて「知り」、人身売買の被害にあったリターニーの話を「聞き」、豊かな生活のために行動を実行している村を「見る」という経験を通して、センターの役割の大きさとタイの現状を深く知ることができました。センターで感じたことを日本に持ち帰り、他の人に本当の事実を知ってもらい、共有し、私たちにできることを考えていきたいです。

(お 話)

日本でも田舎などで旧正月を祝うことがありますが、中国などは完全に旧正月が祝われます。イスラエルでは独特なユダヤ暦がまだに重用されているようです。その正月が日本の9月に当たります。

「その年の初めの月」ということがエゼキエル書の40章1節にあります。それがレビ記の「第七の月」なのです。その第一日目が日本の9月13日の午後6時から14日の午後6時までになります。イスラエルでは一日が夕刻から始まるのです。

イスラエルの首相ネタニヤフが新年祭のメッセージを発表したのは勿論のことですが、米国のオバマ大統領をはじめ各国の首脳からお祝いの挨拶がイスラエルに送られました。その中でも犬猿の仲のようなイランのロウハニ大統領からも挨拶が送られたとのニュースを見てびっくりしました。

日本からも発信されたとは聞いていません。外交の要諦でもあるでしょうが、積極的な平和の参考にしてほしいものです。

仲田達男

10月スタッフ紹介：廣瀬 匠さん



皆様、はじめまして。今年度より西東京センターに入職しました廣瀬匠（ひろせたくみ）と申します。キャンプネームはアイスクリームのハーゲンダッツから取って「ダッツ」と呼ばれています。私の YMCA との付き合いは小学生の頃からになります。

初めてのキャンプでは、これまで知り合うこともなかった年齢や感性を持った仲間と出会い、互いに尊重し合い、多くの経験と喜びを得ることができたことを今でも覚えています。そして最近当時のディレクターと再会することができました。これは人との繋がりを大切にする YMCA ならではの強さを感じています。

大学の4年間は山手センターでボランティアリーダーとして関わらせていただきました。ここではより多くの仲間と出会い、たくさんの刺激に包まれた時間となりました。卒業後は山での生活に挑戦し、夏は野尻湖、冬は北海道のニセコで過ごしました。

山には木々や動物、美しい風景で溢れています。都会での生活では触れることのできないたくさんのことを教えてくれたのも YMCA でした。ご縁があり西東京センターで働き始めたので、これまで私が YMCA から教わったこと、学んだことを次の誰かに伝えていけたらと考えています。

今後、様々な場面で皆様にお会いする機会があるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします！



西東京センター鳩山所長へ協賛金授与

第29回東京 YMCA インターナショナル・チャリティランが9月23日、木場公園で開催されました。

東京武蔵野多摩クラブと東京八王子クラブの両クラブで西東京センターから1チーム出場をサポートしています。「あおシャル」チームはよく頑張って最後まで一生懸命走りました。そして特別賞を受賞しました。

みんないい笑顔でした。

〈西東京センター 主な行事予定〉9月～10月

10月

4日(日)「西東京ファミリーフェスティバル」

◎高尾の森わくわくピレージ

6つある定例野外活動毎にブースを出し、定例野外活動登録者やキャンプ参加者が家族とともにブースを回りながら、工作やクッキング、ゲームなどを楽しめます。最後には全員でキャンプファイヤー。リーダーの禿げりとファミリーの笑顔を見にいらしてください。午前中にはキャンプ参加者向けのキャンプ報告会も実施しています。

14日(水)「リーダー感謝会」

◎西東京コミュニティーセンター

八王子ワイズメンズクラブ及び武蔵野・多摩ワイズメンズクラブの共催で実施されるイベントです。夏のキャンプにおけるリーダーの活躍を、写真などをご覧いただきながらご報告いたします。ボランティアで関わる彼らに触れていただき、YMCA 活動をより身近に感じていただけたと思います。

13日(火)、27日(火)「ボイストレーニングサークル」◎西東京センター

毎月、第2、第4火曜日はボイストレーニング！みんなで気持ちよく声を出して、心も体も元気になりましょう！

11月

3日(火・祝)「ペタペタの会」及び「西東京センター会員の集い」

国立周辺をゆったりと歩くウォーキングの会「ペタペタの会」。今回は、武蔵野駅を中心にしながら、野川公園や国際基督教大学などをペタペタと歩く予定です。詳細はまだお知らせします。

夕方からは、西東京センター登録の東京 YMCA 会員を対象とした、一年に一回の会員総会「会員の集い」を開催します。卓話、一年間の活動報告、スタッフ、ワイズ、会員、ボランティアリーダーによる親睦会を予定しています。世代を超え、立場を超え、毎年、有意義な時間を過ごしています。

10日(火)、24日(火)「ボイストレーニングサークル」◎西東京センター

毎月、第2、第4火曜日はボイストレーニング！みんなで気持ちよく声を出して、心も体も元気になりましょう！

12月

6日(日)「ファミリークリスマス会」

◎東京 YMCA 医療福祉専門学校

西東京センターに関わる様々な方を対象としたクリスマス会です。礼拝に加え、子どもたちやワイズによる出し物、音訳ボランティアサークル「シジウカラ」による絵本の音読、ラッフル抽選会なども行われます。

報 告

◎9月第2例会 9月24日(土) 18:00~20:00

会場:北野事務所小会議室②

出席者 小口・中塚・長谷川・久保田・辻・茂木・望月・大久保・多河・福田 (合計10名)

報告

・9月第一例会 9月12日(土) 18:00~20:00

会場:北野事務所大会議室

出席者:中塚、鳩山、山本、長谷川、久保田、久保田メネ、佐藤、辻、メネ、並木、並木メネ、茂木、望月、大久保、多河、橋本、ビジター・宮内友弥氏

ゲスト・岡垣修武氏、ひつじぐも・佐藤千紘(1年)、牧野充幸(2年) 合計20名

卓話「モンゴルの新クラブとアジアのエクステンション」

武蔵野多摩クラブ 会長 宮内友弥氏

例会終了後、宮内さんを囲んで懇親会

・第28回ユースボランティア・リーダーズフォーラム

9月11~13日 山中センター 小口さん参加

・わくわくビレッジ・ワイズガーデン

第1回作業 9月22日(火) 10:30~15:30

ワイズ:7名 中大ひつじぐも:3名 佐藤館長

・第29回インターナショナルチャリティラン 9月23日

西東京センター鳩山所長へ協賛金授与

木場公園参加者 久保田さん、酢屋さん、長谷川

今後の予定

・東京武蔵野多摩・東京八王子クラブ合同例会

10月14日(水) 19:00~西東京センター

夏のプログラム報告・リーダーズフォーラム報告・リーダー感謝会(両クラブから支援するので個々の会費は無料)

・第19回あずさ部部会—10月18日(日)

13:30受付 14:00~18:00

山梨県防災新館・登録料:5,000円

参加者 中塚・小口・久保田・長谷川(4名)

・10月第二例会:10月24日(土) 18:00~20:00

北野事務所小会議室②

☆11月例会は変則です。

・11月第二例会:11月12日(木) 18:00~20:00

北野事務所小会議室

・11月第一例会:11月28日(土) 18:00~20:00

北野事務所大会議室

・クリスマス例会 12月12日(土)

八王子セミナーハウス 受付 17:30

・12月第二例会 12月26日(土)

・2016年1月オークション例会

卓話「損害保険おもしろ話」田中博之氏(東京クラブ)

オークション

報告・協議

●第18回チャリティコンサートについて…2016年3月12日(土)北野市民センターに先行予約が出来ました。

●わくわくビレッジのワイズガーデンについて…天候を見ながら随時計画。次回は10月末にジャーマンアイリスの植え付けをする。

●2016年在京ワイズ新年会について(2016年1月9日)桜美林大学多摩アカデミー

9月30日に打ち合わせ(久保田・長谷川)

●台風18号常総市水害被害・復興支援募金のお願い、募金期間—2015年9月18日~10月30日(金)

10月の中大学Yナイトのときのスマイルを支援募金DBCについて…茂木さんから案。

10月6・7日実地検証

*来年の国際大会 台北大会に参加しましょう。

ボランティア活動

* 老人デイサービスセンター鍵水*

【報告】

9月9日(水) 手工芸 14:00~15:00

参加者:赤羽・石井・昆・下重・山口・山中・茂木

【予定】

10月15日(木) ペーパーフラワー 14:00~15:00

BF報告

9月切手 国内:70g(多河) 80g(辻)

累計:698g

外国:0g 累計:25g 総累計:723g

9月プルタブ 256g(茂木) 360g(多河)

累計:2016g

高尾の森わくわくビレッジ行事ご案内

①行事名:石窯ピザ作り

日時:10月18日(日) 午前の部11:30~

13:00 午後の部14:30~16:00

内容:石窯を使いピザを作る楽しさが体験できます。

対象:ご家族(1組は2名~4名以内)

定員:定員16組 午前・午後それぞれ8組ずつ

費用:一人分 972円(税込)

持ち物:汚れても良い服装・手ふきタオル・軍手

申込み:お電話または来館にて

②わくわくフェスティバル

日程:2015年11月3日(祝火)

時間:10:00~16:00

日頃のご愛顧おいている皆様への感謝祭

10月誕生日の皆さん

小口多津子 10月4日

酢屋 善元 10月11日

辻 久子 10月29日